

資料提供	
平成27年11月13日	
担当 (担当者)	県立図書館 (福市・高橋)
電話	0857-26-8155

## 第17回図書館総合展における 地方創生レファレンス大賞「文部科学大臣賞」の受賞について

第17回図書館総合展において実施された、地方創生レファレンス大賞で、鳥取市中心市街地活性化協議会の成清仁士（なりきよひとし）氏の事例が文部科学大臣賞を受賞しました。

### 1 地方創生レファレンス大賞の趣旨

国を挙げて「地方創生」が推進され、各地で地域活性化や地域課題解決の試みが展開されている中、図書館がレファレンス機能を通じて地域の課題解決に取り組んできた実績を示すことにより、「地方創生」に向けたレファレンス機能の充実と高度化・可視化を図り、図書館を活用した「調べる学び」の必要性や、図書館が課題解決を支援する機関であることへの理解を深める。

### 2 事業の概要

図書館及び図書館利用者から募集されたレファレンス事例の中から、書類審査により地域活性化や地域の課題解決に結びついた優秀な3事例を選考し、第17回図書館総合展において応募事例についてのプレゼンテーションを行い、「文部科学大臣賞」「公益財団法人図書館振興財団賞」「審査員特別賞」のいずれかを授与するもの。

### 3 受賞者

成清 仁士（なりきよひとし）氏（鳥取市中心市街地活性化協議会 タウンマネージャー）  
[受賞内容]

鳥取市中心市街地の来街者の減少や空き店舗増加などコミュニティの衰退等が課題になっている中、若者や子どもが中心市街地に魅力を感じる機会をつくるきっかけとなる事業を企画するために必要な情報を、鳥取県立図書館のレファレンスを利用して収集した。

### 4 授賞式日時・場所

日 時：平成27年11月11日（水）10時～11時30分

場 所：パシフィコ横浜（横浜市西区みなとみらい1-1-1）

主 催：地方創生レファレンス大賞準備委員会

（後援：文部科学省、公益社団法人日本図書館協会）

※ なお、平成27年11月18日（水）午前10時から鳥取県立図書館において報告会を行います。

### （参考）図書館総合展とは

図書館運営者と関連業界が集まる日本最大のイベント。また、読書・学習環境についての最新技術と知見も一堂に会する。現在は、行政関係者、教育関係者、出版をはじめとするメディア・情報関連業を巻き込むイベントとなっている。

主催：図書館総合展運営委員会

後援：文部科学省、経済産業省、国立国会図書館、科学技術振興機構、日本図書館協会など